

## 診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院消化器内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族等がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分や家族等の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

### 【対象となる方】

調査対象となる期間： 2015 年 11 月 1 日 ～ 2025 年 7 月 31 日の間 に、当院で咽頭癌、食道癌に対して治療をうけられた患者さんを対象としています。

### 【研究課題名】

咽頭癌、食道癌患者における、舌・口腔底の内視鏡的観察の意義

### 【研究の目的・背景】

#### 《目的》

咽頭癌・食道癌患者における舌・口腔底の内視鏡的観察の意義を明確にすること

#### 《研究に至る背景》

食道癌患者では咽頭癌を重複することがあり、上部消化管内視鏡検査において咽頭を注意深く観察することの重要性が知られています。一方で、食道癌・咽頭癌患者における舌・口腔底観察の意義については、十分に検討されていません。当院では、食道癌または咽頭癌の既往を有する患者に対し、上部消化管内視鏡検査時に舌・口腔底を含めた観察を行っており、舌癌および口腔底癌の発見・治療につながった症例を経験しています。本研究では、食道癌・咽頭癌患者における舌・口腔底観察による舌癌および口腔底癌の発見率を明らかにすることで、同患者群に対する舌・口腔底観察の有用性を検討します。これにより、舌癌・口腔底癌の早期発見および早期治療に寄与する可能性があると考えています。

### 【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2026 年 7 月 23 日 ～ 2028 年 3 月 31 日

### 【単独／共同研究の別】

当施設単独研究

### 【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては、特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 消化器内科 部長 布袋屋 修のもと、研究終了後 5 年間保管 いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない

形で廃棄します。

【利用する診療情報】

診療情報：

1. 診療録：年齢、性別、身長、体重、既往疾患、嗜好歴など。
2. 内視鏡画像：検査日、舌・口腔底観察回数など
3. 治療成績：腫瘍径、病理結果など

【虎の門病院における研究責任者・研究機関の長】

研究責任者：消化器内科 部長 布袋屋 修

研究機関の長：院長 門脇 孝

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族等の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族等の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2027年3月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 消化器内科 ・ 田中 潤治

電話 03-3588-1111(代表)